

段位別講習会開催

8月2日夏の日差しが厳しいなか、段位別講習会が次の通り開催された。

無段・初段 吹田弓道場
二段・三段 万博公園弓道場
四段・五段 大阪城弓道場 83名



高校生伝達講習会

8月3日大阪城弓道場において、高校生伝達講習会が行われた。参加者29名



クラブ指導者伝達講習会

8月9日大阪城弓道場において各クラブ指導者伝達講習会がおこなわれました。参加38名。



何れの講習会も気温 30 をこす暑さのなかで熱の入った講習であった。

- ・基本を順守すること。
 - ・執弓の姿勢（弓と矢の角度）
 - ・道場内での弓の取り扱い（弓は体の一部）
 - ・元禄回りでかぶせ足をしない事
 - ・矢番え動作 弦を返す時姿勢が崩れないよう。
 - ・矢を送るとき肘が下がらないように。
 - ・目遣い 箆調べで視線が箆からの的に飛ばないように。
- 等々細かい注意があった。

国体近畿ブロック予選

8月23日大阪城弓道場において第64回国民体育大会近畿ブロック大会が近畿6府県の代表が参加しておこなわれた。

結果、大阪府は少年男子・少年女子の本大会出場が決まった。

少年男子 松本慎太郎(浪速高)・濱平胤命(浪速高)・三宅陽(浪速高)・東翔太(岸和田高)・田仲真也(浪速高)
少年女子 寺西唯(岸和田高)・卯ノ木咲(好文高)・伊藤杏奈(好文高)・柴田郁(好文高)・吉村真実子(好文高)



少年男子チーム



少年女子チーム



会長雑感

講習会・稽古・審査を考える (2)

(8月号つづき)

ある講習会で柴田 猛範士が「一流の条件」について将棋の羽生名人のお話をされました。「百人いれば百人の人がメモをとるが、メモを取った事に満足してしまって、それをやってみようというのは半分ぐらい。さらに、工夫をしようとするのはごくごく少数だ。その工夫をする人が一流になる。」と話したそうです。柴田先生は一流の条件として、一つは直であること。二つ目はやる気があること。三つ目は創意工夫が出来る事。こういうものがないと上には上がれないのではないだろうか？……と言っておられます。

講習会もそうです。熱心にメモを取っている人がいますが、メモをしたことで安心してませんか？日頃の稽古の中で注意された事項をやってみたり、工夫したりしていますか？

これからも講習会は各段位で催されます。次は、日頃の稽古に活かすように努力して下さい。(次号つづく)